

令和5年8月29日

千葉県報第13867号別冊

千葉県 の 公 営 企 業

第 106 回

令 和 5 年 度 上 期

目 次

1. 上水道事業会計	
I 令和4年度下期の事業概況	3
1. 事業の概況	3
2. 経理の状況	4
II 令和5年度当初予算の概要	8
2. 工業用水道事業会計	
I 令和4年度下期の事業概況	13
1. 事業の概況	13
2. 経理の状況	14
II 令和5年度当初予算の概要	18
3. 造成土地管理事業会計	
I 令和4年度下期の事業概況	23
1. 事業の概況	23
2. 経理の状況	25
II 令和5年度当初予算の概要	29
4. 病院事業会計	
I 令和4年度下期の事業概況	33
1. 事業の概況	33
2. 経理の状況	37
II 令和5年度当初予算の概要	41
5. 流域下水道事業会計	
I 令和4年度下期の事業概況	45
1. 事業の概況	45
2. 経理の状況	46
II 令和5年度当初予算の概要	50

1. 上水道事業会計

I 令和4年度下期の事業概況

1. 事業の概況

千葉県上水道事業は、昭和11年に給水を開始して以来、お客様に安全でおいしい水を安定して供給することを最大の使命として事業運営に努めてきたところです。

令和4年度は、『千葉県営水道事業中期経営計画』（計画期間：令和3年度～令和7年度）に基づき、基本理念「いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、お客様が安心し、信頼を寄せる水道」の実現に向けて、事業の推進を図りました。

(1) 工事の状況

下期の主な工事としては、ちば野菊の里浄水場（第2期）施設整備事業において、急速ろ過池機械設備工事実施しました。

(2) 給水及び業務の状況

本年度末における給水人口は307万2,430人、給水栓数は148万259栓、年間給水量は3億1,425万4,786立方メートル、年間有収水量は3億387万9,239立方メートルであり、前年同期に比べ給水人口は0.3パーセント、給水栓数は1.3パーセント増加、給水量は1.4パーセント、有収水量は1.8パーセント減少しました。

給水及び業務の概要について

区 分		給 水 人 口	給 水 栓 数	年 間 給 水 量	年 間 有 収 水 量
令和4年度		3,072,430 ^人	1,480,259 ^栓	314,254,786 ^{m³}	303,879,239 ^{m³}
令和3年度		3,064,635	1,461,160	318,756,899	309,463,084
比 較	差 引 き	7,795	19,099	△4,502,113	△5,583,845
	増 減 率	0.3%	1.3%	△1.4%	△1.8%
					有収率 令和4年度 96.7% 令和3年度 97.1%

2. 経理の状況

(1) 予算の執行状況（各区分の数値は、令和4年度上期からの累計である。）

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
水道事業収益	82,450,788		82,450,788	82,570,925	100.2 %
営業収益	69,158,604		69,158,604	68,934,153	99.7
営業外収益	13,239,144		13,239,144	13,583,317	102.6
特別利益	53,040		53,040	53,455	100.8

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
水道事業費用	79,011,848	90,396	79,102,244	74,881,058	94.7 %
営業費用	76,576,957	90,396	76,667,353	72,860,391	95.0
営業外費用	2,191,815		2,191,815	1,886,107	86.0
特別損失	143,076		143,076	134,560	94.1
予備費	100,000		100,000		

イ 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
資 本 的 収 入	24,464,724	8,646,201	33,110,925	15,507,860	46.8 %
企 業 債	21,500,000	8,500,000	30,000,000	13,000,000	43.3
国 庫 補 助 金	2,198		2,198	2,159	98.2
工 事 負 担 金	1,624,859	146,201	1,771,060	1,240,737	70.1
開 発 負 担 金	1,024,625		1,024,625	1,133,486	110.6
受 託 事 業 収 入	101,043		101,043	101,392	100.4
そ の 他 資 本 収 入	211,999		211,999	30,086	14.2

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
資 本 的 支 出	59,800,359	19,809,505	79,609,864	57,113,389	71.7 %
建 設 改 良 費	46,740,050	19,809,505	66,549,555	44,194,697	66.4
拡 張 工 事 費	374,192		374,192	232,576	62.2
企 業 債 償 還 金	12,406,178		12,406,178	12,406,178	100.0
年 賦 償 還 金	252,981		252,981	252,981	100.0
そ の 他 資 本 支 出	26,958		26,958	26,957	100.0

(2) 損益計算書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	39,827,033	営 業 収 益	32,252,568
原水及び浄水費	12,566,843	給水収益	29,355,829
配水費	4,000,816	分水収益	352,439
給水費	2,605,854	受託工事収益	290,715
受託工事費	282,762	その他の営業収益	2,253,585
業務費	3,158,866	営業外収益	6,131,838
総係費	1,514,341	給水申込納付金	1,826,847
減価償却費	14,125,046	受取利息及び配当金	2,012
資産減耗費	1,569,673	負担金	10,859
その他の営業費用	2,832	長期前受金戻入	3,766,831
営業外費用	1,145,258	雑収益	525,289
支払利息及び企業債取扱諸費	917,136	特別利益	43,454
雑支出	228,122	過年度損益修正益	42,988
特別損失	127,116	その他特別利益	466
過年度損益修正損	127,116	当期純損失	2,671,547
合 計	41,099,407	合 計	41,099,407

(3) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	763,784,681	固 定 負 債	132,608,502
有 形 固 定 資 産	626,980,908	企 業 債	126,117,859
土 地	42,678,383	年 賦 未 払 金	1,197,472
償 却 資 産	1,150,580,629	リ ー ス 債 務	657,455
減 価 償 却 累 計 額	△622,373,392	引 当 金	4,597,431
建 設 仮 勘 定	56,095,288	そ の 他 固 定 負 債	38,285
無 形 固 定 資 産	134,375,197	流 動 負 債	41,329,323
投 資 そ の 他 の 資 産	2,428,576	企 業 債	13,036,815
流 動 資 産	52,383,303	リ ー ス 債 務	284,090
現 金 預 金	39,456,216	未 払 金	22,905,319
未 収 金	8,122,994	年 賦 未 払 金	239,140
未 収 金 貸 倒 引 当 金	△163,221	前 受 金	356,143
貯 蔵 品	248,054	引 当 金	555,332
前 払 金	4,719,260	そ の 他 流 動 負 債	3,952,484
		繰 延 収 益	207,529,574
		長 期 前 受 金	395,262,394
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△187,732,820
		負 債 計	381,467,399
		資 本 金	390,498,552
		剰 余 金	44,202,033
		資 本 剰 余 金	40,308,125
		利 益 剰 余 金	3,893,908
		資 本 計	434,700,585
合 計	816,167,984	合 計	816,167,984

Ⅱ 令和5年度当初予算の概要

本年度は、給水戸数 1,563 千戸（前年度 24 千戸増）、年間総給水量 356,667 千m³（前年度 1,121 千m³増）を見込み、「いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、お客様が安心し、信頼を寄せる水道」を実現するための予算を計上しました。

概要は次のとおりです。

1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
水道事業収益	82,559,488	82,995,324	△435,836
営業収益	69,209,932	69,795,688	△585,756
営業外収益	13,349,556	13,199,636	149,920

支 出

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
水道事業費用	79,609,929	79,132,013	477,916
営業費用	77,385,087	76,820,376	564,711
営業外費用	2,106,663	2,190,116	△83,453
特別損失	18,179	21,521	△3,342
予備費	100,000	100,000	

2. 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
資本的収入	29,354,547	26,079,001	3,275,546
企業債	25,000,000	22,500,000	2,500,000
工事負担金	2,995,720	2,208,446	787,274
開発負担金	1,095,063	1,109,439	△14,376
受託事業収入	4,001	6,469	△2,468
その他資本収入	259,763	254,647	5,116

支 出

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
資本的支出	71,483,214	69,972,087	1,511,127
建設改良費	57,927,083	56,856,767	1,070,316
拡張工事費	268,653	458,256	△189,603
企業債償還金	13,036,815	12,406,178	630,637
年賦償還金	250,663	250,886	△223

2. 工業用水道事業会計

I 令和4年度下期の事業概況

1. 事業の概況

本期における工業用水道事業は、給水事業及び水資源開発事業を上期に引き続き実施しました。
これらの概況は次のとおりです。

給水事業

給水事業は、東葛・葛南地区工業用水道事業ほか6事業を実施しました。
なお、各地区の業務状況は次のとおりです。

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

区 分	給 水 企 業 数	本 期 給 水 量	一 日 平 均
東 葛 ・ 葛 南 地 区	104 社	10,221,783 m ³	56,164 m ³
千 葉 地 区	26	14,465,583	79,481
五 井 市 原 地 区	17	11,808,968	64,884
五 井 姉 崎 地 区	40	52,258,947	287,137
房 総 臨 海 地 区	72	16,126,089	88,605
木 更 津 南 部 地 区	18	28,972,610	159,190
北 総 地 区	5	13,522	74
合 計	282	133,867,502	735,535

2. 経理の状況

(1) 予算の執行状況（各地区の数値は、令和3年度上期からの累計である。）

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執行率 (%)
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
東葛・葛南地区	2,184,596		2,184,596	2,199,063	100.7
千葉地区	1,286,653		1,286,653	1,286,664	100.0
五井市原地区	1,005,071		1,005,071	1,002,076	99.7
五井姉崎地区	3,038,618		3,038,618	3,038,324	100.0
房総臨海地区	4,210,596		4,210,596	4,214,132	100.1
木更津南部地区	2,053,232		2,053,232	2,022,753	98.5
北総地区	14,231		14,231	13,262	93.2
工業用水道事業関連収益	15,962		15,962	16,223	101.6
合 計	13,808,959		13,808,959	13,792,497	99.9

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執行率 (%)
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
東葛・葛南地区	1,834,388		1,834,388	1,750,131	95.4
千葉地区	779,580		779,580	777,947	99.8
五井市原地区	437,725		437,725	415,935	95.0
五井姉崎地区	1,105,891		1,105,891	1,104,754	99.9
房総臨海地区	2,791,921		2,791,921	2,791,292	100.0
木更津南部地区	1,904,590	35,774	1,940,364	1,854,625	95.6
北総地区	20,092		20,092	19,989	99.5
工業用水道事業関連費用	4,561,418	2,318	4,563,736	4,234,926	92.8
合 計	13,435,605	38,092	13,473,697	12,949,599	96.1

イ 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執行率 (%)
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
東 葛 ・ 葛 南 地 区	283,310	26,550	309,860	155,881	50.3
千 葉 地 区	6,282		6,282	5,908	94.0
五 井 市 原 地 区	14,100		14,100		
五 井 姉 崎 地 区	84,900		84,900		
木 更 津 南 部 地 区	340,993		340,993	351,288	103.0
工 業 用 水 道 関 連 事 業	3,007,518		3,007,518	3,007,521	100.0
合 計	3,737,103	26,550	3,763,653	3,520,598	93.5

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執行率 (%)
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
東 葛 ・ 葛 南 地 区	2,828,730	171,518	3,000,248	2,213,675	73.8
千 葉 地 区	680,316	47,363	727,679	704,286	96.8
五 井 市 原 地 区	1,395,164	20,269	1,415,433	523,924	37.0
五 井 姉 崎 地 区	1,181,701	46,512	1,228,213	994,033	80.9
房 総 臨 海 地 区	1,209,381	20,491	1,229,872	1,222,371	99.4
木 更 津 南 部 地 区	2,362,200	410,265	2,772,465	2,006,436	72.4
北 総 地 区	538	16,335	16,873	16,873	100
工 業 用 水 道 関 連 事 業	43,568		43,568	43,564	100.0
合 計	9,701,598	732,753	10,434,351	7,725,162	74.0

(2) 損益計算書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	6,860,670	営 業 収 益	5,240,438
東葛・葛南地区	1,004,127	東葛・葛南地区	807,809
千葉地区	319,291	千葉地区	551,472
五井市原地区	213,351	五井市原地区	415,346
五井姉崎地区	498,828	五井姉崎地区	1,274,246
房総臨海地区	1,414,011	房総臨海地区	1,385,748
木更津南部地区	1,081,458	木更津南部地区	802,318
北総地区	12,734	北総地区	3,499
工業用水道事業関連	2,316,870	営 業 外 収 益	1,087,393
営 業 外 費 用	142,602	東葛・葛南地区	215,867
東葛・葛南地区	3,448	千葉地区	37,665
千葉地区	59,241	五井市原地区	28,768
五井市原地区	15,836	五井姉崎地区	121,061
五井姉崎地区	48,785	房総臨海地区	556,832
房総臨海地区	481	木更津南部地区	123,722
木更津南部地区	14,811	北総地区	2,294
特 別 損 失	7,352	工業用水道事業関連	1,184
東葛・葛南地区	622	特 別 利 益	4,095
千葉地区	331	東葛・葛南地区	1,496
五井市原地区	118	千葉地区	46
五井姉崎地区	5,072	五井姉崎地区	1,348
木更津南部地区	1,060	木更津南部地区	964
工業用水道事業関連	149	工業用水道事業関連	241
当 期 純 利 益	△678,698		
合 計	6,331,926	合 計	6,331,926

(3) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	157,240,317	固 定 負 債	36,887,984
有 形 固 定 資 産	82,468,431	企 業 債	13,034,334
土 地	7,091,593	他 会 計 借 入 金	22,195,338
償 却 資 産	183,859,106	年 賦 未 払 金	911,892
減 価 償 却 累 計 額	△122,198,476	引 当 金	732,335
建 設 仮 勘 定	13,716,208	リ ー ス 債 務	4,514
無 形 固 定 資 産	74,744,667	そ の 他 固 定 負 債	9,571
投 資 そ の 他 の 資 産	27,219	流 動 負 債	4,862,525
流 動 資 産	37,683,812	企 業 債	1,910,581
現 金 及 び 預 金	35,867,547	他 会 計 借 入 金	1,000,000
未 収 金	1,306,858	年 賦 未 払 金	105,490
貯 蔵 品	66,419	未 払 金	1,753,080
そ の 他 流 動 資 産	442,988	引 当 金	79,717
		リ ー ス 債 務	5,015
		そ の 他 流 動 負 債	8,642
		繰 延 収 益	36,037,381
		長 期 前 受 金	89,300,412
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△53,263,031
		負 債 計	77,787,890
		資 本 金	103,798,603
		剰 余 金	13,337,636
		資 本 剰 余 金	10,139,145
		利 益 剰 余 金	3,198,491
		資 本 計	117,136,239
合 計	194,924,129	合 計	194,924,129

Ⅱ 令和5年度当初予算の概要

本年度における工業用水道事業は、給水事業及び水資源開発事業を実施するための予算を計上しました。
これらの予算概要は次のとおりです。

1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
東葛・葛南地区	2,122,732	2,217,946	△95,214
千葉地区	1,528,419	1,281,682	246,737
五井市原地区	1,001,319	1,004,580	△3,261
五井姉崎地区	3,428,437	3,007,948	420,489
房総臨海地区	3,949,094	4,227,068	△277,974
木更津南部地区	1,984,673	2,023,925	△39,252
北総地区	14,236	14,990	△754
工業用水道事業関連収益	4,638	3,578	1,060
合 計	14,033,548	13,781,717	251,831

支 出

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
東葛・葛南地区	1,956,398	1,876,056	80,342
千葉地区	770,656	772,731	△2,075
五井市原地区	420,281	477,056	△56,775
五井姉崎地区	1,096,696	1,106,942	△10,246
房総臨海地区	2,830,014	2,806,628	23,386
木更津南部地区	1,789,070	1,768,505	20,565
北総地区	24,621	23,511	1,110
工業用水道事業関連費用	4,741,199	4,237,934	503,265
合 計	13,628,935	13,069,363	559,572

2. 資本の収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
東葛・葛南地区	415,100	219,700	195,400
千葉地区	103,300	7,895	95,405
五井市原地区	3,100	12,800	△9,700
五井姉崎地区	155,000	13,300	141,700
木更津南部地区	18,665	228,493	△209,828
工業用水道関連事業	3,064,937	3,008,410	56,527
合 計	3,760,102	3,490,598	269,504

支 出

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
東葛・葛南地区	2,447,740	3,021,160	△573,420
千葉地区	810,881	784,789	26,092
五井市原地区	476,757	1,438,692	△961,935
五井姉崎地区	4,421,014	1,458,085	2,962,929
房総臨海地区	1,433,932	1,237,389	196,543
木更津南部地区	782,048	2,779,520	△1,997,472
北総地区	45,754	8,197	37,557
工業用水道関連事業	260,456	89,872	170,584
合 計	10,678,582	10,817,704	△139,122

3. 造成土地管理事業會計

I 令和4年度下期の事業概況

1. 事業の概況

造成土地管理事業では、土地及び施設の譲渡、貸付け及び管理等を行っています。なお、本期末における土地処分状況は次のとおりです。

土地処分状況

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千㎡)

事業名 区分	可処分面積	本期の処分面積	本期末までの 処分面積	処 分 率 (%)
1. 臨海地域土地造成整備事業	74,916		74,493	99.4
京 葉 港	5,808		5,726	98.6
塩 浜	55		49	89.1
富 津	4,499		4,164	92.6
土地処分完了地区	64,554		64,554	100
2. 新市街地造成整備事業	24,113	40	22,734	94.3
千葉北部地区	12,280		11,922	97.1
幕 張 A	2,310	38	1,768	76.5
幕 張 C	1,280		937	73.2
成 田	2,936		2,930	99.8
検 見 川	2,608		2,522	96.7
東葛飾北部流山	55	2	37	67.3
東葛飾北部柏	102		76	74.5
土地処分完了地区	2,542		2,542	100
3. 内陸工業用地造成整備事業	4,504		4,457	99.0
ひ か り	204		195	95.6
関宿はやま	199		167	83.9
空港南部	240		234	97.5
土地処分完了地区	3,861		3,861	100
4. レクリエーション用地造成整備事業	1,264		1,264	100
土地処分完了地区	1,264		1,264	100
5. 小規模住宅用地造成整備事業	213		213	100
土地処分完了地区	213		213	100
6. 物流用地造成整備事業	180		180	100
土地処分完了地区	180		180	100
合 計	105,190	40	103,341	98.2

※中止地区を除く

2. 経理の状況

(1) 予算の執行状況（各区分の数値は、令和4年度上期からの累計である。）

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執行率 (%)
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
1. 土地分譲事業収益	12,190,333		12,190,333	11,040,694	90.6
営業収益	10,183,374		10,183,374	9,026,202	88.6
営業外収益	1,572,581		1,572,581	1,584,064	100.7
特別利益	434,378		434,378	430,428	99.1
2. 土地貸付事業収益	2,392,661		2,392,661	2,392,753	100.0
営業収益	2,392,660		2,392,660	2,392,748	100.0
営業外収益	1		1	5	451.0
合 計	14,582,994		14,582,994	13,433,447	92.1

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執行率 (%)
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
1. 土地分譲事業費用	10,475,581		10,475,581	8,569,287	81.8
営業費用	10,040,940		10,040,940	8,137,220	81.0
営業外費用	160,476		160,476	158,524	98.8
特別損失	274,165		274,165	273,544	99.8
2. 土地貸付事業費用	557,632		557,632	516,683	92.7
営業費用	557,632		557,632	516,683	92.7
3. 予備費	50,000		50,000		
合 計	11,083,213		11,083,213	9,085,970	82.0

イ 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執行率 (%)
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
資 本 的 収 入	971,892		971,892	971,896	100.0
貸 付 金 収 入	955,000		955,000	955,000	100
関 連 収 入	16,892		16,892	16,896	100.0
合 計	971,892		971,892	971,896	100.0

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執行率 (%)
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
資 本 的 支 出	4,079,560		4,079,560	4,079,557	100.0
固 定 資 産 取 得 費	6,980		6,980	6,978	100.0
投 資	3,000,000		3,000,000	3,000,000	100
建 設 改 良 費	1,072,580		1,072,580	1,072,579	100.0
合 計	4,079,560		4,079,560	4,079,557	100.0

(2) 損益計算書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
営業費用	4,980,029	営業収益	5,154,797
土地分譲原価	1,458,587	土地分譲収益	4,580,968
一般管理費	3,403,564	土地貸付収益	475,502
減価償却費	56,837	その他営業収益	98,327
資産減耗費	61,041	営業外収益	356,086
営業外費用	79,428	受取利息及び配当金	293,577
貸倒引当金繰入額	8	雑収益	62,509
雑支出	79,420	特別利益	389,316
特別損失	273,544	過年度損益修正益	105
過年度損益修正損	63	その他特別利益	389,211
その他特別損失	273,481		
当期純利益	567,198		
合計	5,900,199	合計	5,900,199

(3) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	472,450,426	固 定 負 債	3,503,275
有 形 固 定 資 産	104,149,650	繰 延 割 賦 売 却 益	1,036,612
土 地	101,375,802	リ ー ス 債 務	3,116
償 却 資 産	6,246,966	引 当 金	829,492
減 価 償 却 累 計 額	△3,579,408	そ の 他 固 定 負 債	1,634,055
建 設 仮 勘 定	106,290	流 動 負 債	4,116,899
無 形 固 定 資 産	471	リ ー ス 債 務	3,723
投 資 そ の 他 の 資 産	368,300,305	未 払 金	1,234,981
完 成 資 産	50,637,663	前 受 金	345
土 地 分 譲 事 業 完 成 資 産	50,637,663	引 当 金	79,084
流 動 資 産	98,079,839	そ の 他 流 動 負 債	2,798,766
現 金 及 び 預 金	97,874,888	繰 延 収 益	9
未 収 金	190,081	長 期 前 受 金	9
未 収 金 貸 倒 引 当 金	△32	負 債 計	7,620,183
そ の 他 流 動 資 産	14,902	資 本 金	221,221,875
		剰 余 金	90,690,046
		利 益 剰 余 金	90,690,046
		評 価 差 額	301,635,824
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額	301,635,824
		資 本 計	613,547,745
合 計	621,167,928	合 計	621,167,928

Ⅱ 令和5年度当初予算の概要

造成土地管理事業では、土地及び施設の譲渡、貸付け及び管理等を行っています。これらの予算概要は次のとおりです。

1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
1. 土地分譲事業収益	9,621,538	13,766,903	△4,145,365
営業収益	7,976,158	11,907,538	3,931,380
営業外収益	1,645,380	1,425,095	220,285
特別利益		434,270	△434,270
2. 土地貸付事業収益	2,385,425	2,400,558	△15,133
営業収益	2,385,425	2,400,558	△15,133
合 計	12,006,963	16,167,461	△4,160,498

支 出

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
1. 土地分譲事業費用	12,128,250	14,267,960	△2,139,710
営業費用	11,978,305	14,107,484	△2,129,179
営業外費用	149,945	160,476	△10,531
2. 土地貸付事業費用	543,832	540,962	2,870
営業費用	543,832	540,962	2,870
3. 予 備 費	50,000	50,000	
合 計	12,722,082	14,858,922	△2,136,840

2. 資本の収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
資本の収入	1,303,380	973,894	329,486
貸付金収入	1,157,500	955,000	202,500
関連収入	145,880	18,894	126,986
合 計	1,303,380	973,894	329,486

支 出

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
資本の支出	4,369,171	4,122,865	246,306
固定資産取得費	70,816	42,492	28,324
投 資	3,000,000	3,000,000	
建設改良費	1,298,355	1,080,373	217,982
合 計	4,369,171	4,122,865	246,306

4. 病 院 事 業 会 計

I 令和4年度下期の事業概況

1. 事業の概況

本事業は、県民の健康保持に必要な医療を提供するため、高度・特殊な専門医療を取り扱う4病院（がんセンター・救急医療センター・精神科医療センター・こども病院）、循環器に関する高度・特殊な専門医療と地域における中核医療を行う循環器病センター及び地域の中核医療を行う佐原病院の県立6病院を設置・運営しているところです。

また、令和3年度に策定した「千葉県立病院改革プラン」に基づいて、現在、経営改善に取り組んでいるところです。

新型コロナウイルス感染症への対応については、重症病床を含む専用病床を確保して患者を受け入れるとともに、発熱外来等の専用外来において感染症の疑いのある患者の診療や相談を行いました。また、がんセンター旧病棟に県が開設した臨時医療施設の運営を受託し、令和5年2月まで患者を受け入れたほか、高齢者福祉施設等に職員を派遣し、感染防止対策の助言・指導を実施しました。

なお、各病院の事業概況は次のとおりです。

(1) がんセンター

千葉県におけるがん対策の中心的役割を担っている当センターでは、「私たちは、心と体にやさしく希望の持てるがん医療を提供します」を基本理念に掲げ、がん治療のために県内全域から訪れる多くの県民に、質の高いがん医療を効率的に提供しています。

当センターは、都道府県がん診療連携拠点病院の指定を受けており、県内のがん診療連携拠点病院等に対する研修会の開催やがん診療連携協議会での情報共有等を行い、県内がん医療の均てん化に貢献しています。

また、がんゲノム医療拠点病院の指定も受けており、県内のがんゲノム医療連携病院とともに、遺伝子パネル検査を用い、推奨治療について検討を行う専門家会議（エキスパートパネル）を毎週開催して、81件の症例に対して治療方針を決定する等、がんゲノム医療の推進に努めました。

さらに、小児がん連携病院（類型2：特定のがん種等についての診療を行う連携病院）の指定も受けていることから、地域に質の高い小児がん医療及び支援を提供するとともに、10月には、医療者、患者及びその家族向けに小児がん治療後のフォローアップについて専門的な知識やスキルを身に着けることを目的とした「小児がん研修会」を開催しました。

患者総合支援センターでは、ワンストップによる患者支援を実現させるため、入退院支援、在宅療養支援、各種検査・手術説明、服薬指導を実施するとともに、がん患者から生活や就労に関する相談を受け、必要な支援に繋げました。さらに、地域医療機関への訪問活動等を通じ、連携強化に努めました。

(2) 救急医療センター

千葉県全域を対象とする第三次救急医療施設として、24時間体制で重症の心疾患、脳卒中、多発外傷等の患者に対して救急救命治療や、高度専門的治療を行うとともに、高度救命救急センターとして広範囲熱傷、指肢切断、急性中毒等の特殊救急患者の治療を行いました。

地域災害拠点病院としては、災害医療に対応できるよう災害派遣医療チーム（DMAT）を養成し、現在3隊の編成が可能となっています。

また、新医師臨床研修をはじめとして、大学の薬学部、作業療法学科、消防局、救急救命士養成学校等、種々の学生実習や救急救命士の研修・実習を受け入れ、医療従事者の育成に努めました。

さらに、精神科医療センターとの一体的整備に向け、院内の各部門や同センター等の関係機関との協議を重ねています。

(3) 精神科医療センター

千葉県精神科救急医療システムの中核的医療施設として、急性期患者を24時間体制で受け入れ、短期集中治療による早期社会復帰を目指すとともに、デイホスピタルやアウトリーチ（訪問看護）を実施し、患者の在宅生活と社会復帰を多職種で支援しました。

当院内に設置された精神科救急情報センターでは、精神保健福祉相談員と当直医が県下で発生する精神科救急ケースの受診相談と受診先の調整、医療情報の提供等を行っています。

さらに、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（医療観察法）」に基づく鑑定入院を実施するとともに、指定通院医療機関として関係機関と連携して対象者の外来診療に努めています。

また、国が推進する災害派遣精神医療チーム（DPAT）事業の活動に積極的に参画し、広域災害に際して迅速に対応する先遣隊としての訓練を行っています。

救急医療センターとの一体的整備に向けては、引き続き院内の意見を集約し、同センター等と建築及び運用面について協議を進めています。

(4) こども病院

県内の小児医療の拠点として、一般の医療機関では対応が困難な難病や重症の患者、先天性心疾患をはじめとした重篤な外科的疾患の患者に対して、「児童の権利に関する条約」の基本理念のもとに、高度専門的な医療、総合的な医療を提供しています。

こども・家族支援センターで行っている早期入退院支援については、入院が決定した時点から介入を行い、退院支援チェックシートを活用し、多職種とともに退院支援・在宅支援を推進しました。

地域連携については、地域の医療機関や訪問看護ステーション、学校等と連携し、在宅療養環境を調整したり、6月・10月・2月に小児臨床症例研究会を開催し、11月に県民公開講座、12月に訪問看護ステーション公開講座を開催、小児等在宅医療連携拠点事業として千葉県看護協会や医療的ケア児支援センターの企画する研修会に講師として参加し小児医療に関する情報の提供・発信を行いました。

児童虐待防止については、児童虐待防止医療ネットワーク事業として、児童虐待の早期発見や深刻化の未然防止にむけた取り組みとして、研修会の開催や冊子（児童虐待Q&A）の作成を行いました。

成人移行支援については、トランジション外来の運営や、千葉県移行期医療支援センターと連携して事例検討、各部署にリンクナースをおき、移行支援に取り組む等成人移行支援を推進しました。

また、千葉県予防接種センター事業として医療従事者等を対象とした研修会を公益社団法人千葉県医師会との共催により、3月に開催しました。

医療安全対策においては、リスクマネージャーを中心に全職員で取り組んだ患者誤認対策について報告会を実施し、医療安全確保に向けた改革をさらに進める等、安全・安心で質の高い医療の提供のための取組を推進しました。

経営面では、経営戦略部にて診断群分類（DPC）分析を行い、診療群分類包括評価係数（DPC係数※）の増点や新たな施設基準の加算を取得に努め、収益の増加を図りました。

設備面では、施設の長寿命化及び病院機能の充実に向け、費用対効果を考慮して優先順位をつけ、計画的な施設改修を行いました。 ※Diagnosis Procedure Combination:診断群分類

(5)循環器病センター

当センターは、循環器系疾患に関する高度専門的医療として、急性心筋梗塞、狭心症に対する経皮的冠動脈形成術、心房細動などに対するカテーテルアブレーション治療、大動脈ステント治療、ガンマナイフ治療などを行うとともに、内科や外科等の地域医療・救急医療を行い、地域における 24 時間 365 日の救急基幹センターとしての役割を担っています。

また、当センターでは、院内の多職種で構成する「てんかんセンター」を設置し、内科治療や「難治性てんかん」に対する外科治療、社会復帰支援など包括的なてんかん医療に取り組んでいます。

てんかん支援拠点病院としては、12 月には医療関係者を対象に脳波と診療に関する web 研修会を行いました。また、10 月、2 月には県民、患者、患者家族を対象としたてんかんに関する市民公開講座を行いました。

災害拠点病院としては、災害医療に対応できるよう災害派遣医療チーム（DMAT）を編成し、自然災害はもとより、人的災害等の緊急時に出勤できる体制整備に努めています。

経営面では、診療報酬の算定実績や DPC 分析を行うとともに、診療報酬の算定件数の増加、新たな施設基準の獲得に向けた検討を行い、収益の増加に努めています。

設備面では、開院から 20 年を経過している当センターの、施設の長寿命化及び病院機能の充実に向けた施設改修に取り組んでおり、医療機器については、院内の各部署との協議を重ね、効果的かつ計画的な医療機器の更新を行っています。

(6)佐原病院

当院は、高齢化が進展している香取地域において急性期医療を支える中核病院として、高齢者に多い肺炎、呼吸不全、消化器系疾患、脱水症、大腿骨骨折などへの対応のほか、罹患率の高い消化器がんなどの疾患に対応した医療の提供を行うとともに、人間ドックや健康診断などの予防医療にも取り組んでいます。

当院の特長として、障害のある方及び児童への歯科治療や、整形外科において手の外科、肩・肘関節、スポーツ整形の専門外来を行うほか、肝臓専門外来、地域包括ケア外来では、千葉大学医学部附属病院と連携し、各専門領域の外来診療を行っています。

また、救急基幹センターとして引き続き 24 時間 365 日の救急外来を担うほか、災害時の医療救護活動の拠点となる災害拠点病院として重要な役割を担うとともに、DMATを編成するなど、緊急時に出勤できる体制整備に努めています。

さらに、24 時間患者対応が可能である訪問看護ステーションでは、地域の住民が必要な医療や介護を受けながら自宅や施設で暮らし続けることができるようサポートしています。加えて、香取郡市医師会より当院が運営を受託している、「かとり地域在宅医療支援センター」では、患者・家族、医療・介護関係者や地域包括支援センターなどからの在宅医療に関する相談に対応するとともに、医療と介護関係者の連絡調整や、患者・家族の要望を踏まえた医療機関・介護事業者相互の紹介など、地域の医療機関や介護関係者などと連携を図りながら必要な支援を行いました。

なお、令和 3 年 4 月 1 日に在宅療養支援病院の認定を受け、住み慣れた地域で安心して療養生活が送れるよう訪問診療・訪問看護と連携をとり、緊急時には在宅療養を行っている患者が直ちに入院できるような体制を整備することによって、急性期医療だけではなく、在宅療養を担う地域の中核病院としての役割を果たしています。

(7) 患者数の状況 (令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

施設名	区分	入院(人)	外来(人)	手術(件)	相談(外来・電話) (件)
がんセンター	延べ人数	47,603	73,871	2,636	
	一日平均	262	616	14.5	
救急医療センター	延べ人数	15,511	4,802	1,569	
	一日平均	85	26	175	
精神科医療センター	延べ人数	7,485	13,656		12,358
	一日平均	41	108		67.9
こども病院	延べ人数	20,713	41,269	826	
	一日平均	114	344	4.5	
循環器病センター	延べ人数	24,387	39,310	155	
	一日平均	134	328	164	
佐原病院	延べ人数	17,530	42,553	551	
	一日平均	96	355	3.0	
計	延べ人数	133,229	215,461	5,737	12,358
	一日平均	732	1,777	339	67.9
				31.4	
				1.9	

※手術欄の2段書きの下段は、経皮経管的冠状動脈形成術（PTCA）等で別掲

(注) 入院の1日平均患者数は、下期の日数により計算し、外来の1日平均患者数は、休日を除く診療日数により計算した。

2. 経理の状況

(1) 予算の執行状況（各区分の数値は、令和4年度上期からの累計である。）

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額	執 行 額	執 行 率
病 院 事 業 収 益	54,361,351	56,523,496	104.0 %
医 業 収 益	35,528,628	35,867,689	102.7
医 業 外 収 益	18,817,190	20,640,412	101.0
特 別 利 益	15,533	15,395	99.1

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
病 院 事 業 費 用	58,306,241		58,306,241	57,070,956	97.9 %
医 業 費 用	56,971,302		56,971,302	55,999,019	98.3
医 業 外 費 用	1,308,982		1,308,982	1,046,362	79.9
特 別 損 失	25,957		25,957	25,575	98.5

イ 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現年度分	繰 越 分	計		
資 本 的 収 入	8,852,388	564,927	9,417,315	7,318,539	77.7 %
企 業 債	6,907,000	511,500	7,418,500	5,705,000	76.9
他 会 計 負 担 金	1,911,113	53,427	1,964,540	1,583,250	80.6
寄 付 金	18,987		18,987	17,104	90.1
国 庫 補 助 金	15,288		15,288	13,185	86.2

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現年度分	繰 越 分	計		
資 本 的 支 出	10,137,400	610,865	10,748,265	8,550,112	79.5 %
建 設 改 良 費	7,471,160	610,865	8,082,025	5,883,878	72.8
企 業 債 償 還 金	2,666,154		2,666,154	2,666,148	100.0
国庫補助金等返還金	86		86	86	100.0

(2) 損益計算書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
医 業 費 用	28,897,664	医 業 収 益	18,492,865
給 与 費	15,076,422	入 院 収 益	11,806,225
材 料 費	7,415,085	外 来 収 益	6,435,263
経 費	4,407,179	そ の 他 医 業 収 益	251,377
減 価 償 却 費	1,683,291	医 業 外 収 益	5,462,621
資 産 減 耗 費	43,836	国 庫 補 助 金	3,134,847
研 究 研 修 費	84,133	負 担 金 交 付 金	
長期前払消費税償却	187,718	患 者 外 給 食 収 益	9,022
医 業 外 費 用	2,730,819	研 究 受 託 収 益	188,766
支払利息及び企業債取扱諸費	123,029	長 期 前 受 金 戻 入	1,821,112
患 者 外 給 食 材 料 費	7,466	そ の 他 医 業 外 収 益	308,874
受 託 研 究 費	237,531	特 別 利 益	15,357
雑 損 失	2,362,793	過 年 度 損 益 修 正 益	15,327
特 別 損 失	25,574	そ の 他 特 別 利 益	30
過 年 度 損 益 修 正 損	25,574	当 期 純 損 失	7,683,214
そ の 他 特 別 損 失			
合 計	31,654,057	合 計	31,654,057

(3) 貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	65,264,304	固 定 負 債	61,202,039
有 形 固 定 資 産	60,835,522	企 業 債	50,362,058
土 地	6,755,272	他 会 計 長 期 借 入 金	3,700,000
償 却 資 産	102,777,251	引 当 金	7,139,981
減 価 償 却 累 計 額	△56,582,100	流 動 負 債	13,363,265
建 設 仮 勘 定	7,851,290	企 業 債	3,199,465
そ の 他 有 形 固 定 資 産	33,809	未 払 金	8,445,846
無 形 固 定 資 産	1,196,071	引 当 金	1,613,096
投 資 そ の 他 資 産	3,232,711	そ の 他 流 動 負 債	104,857
流 動 資 産	14,167,803	繰 延 収 益	4,602,360
現 金 預 金	3,447,283	長 期 前 受 金	29,970,945
未 収 金	9,405,362	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△25,368,585
貯 蔵 品	700,109		
前 払 費 用	538	負 債 計	79,167,663
前 払 金	614,511		
		資 本 金	12,616,892
		自 己 資 本 金	12,616,892
		剰 余 金	△12,352,448
		資 本 剰 余 金	14,901,028
		利 益 剰 余 金	△27,253,475
		当 年 度 未 処 理 欠 損 金	△27,253,475
		資 本 計	264,444
合 計	79,432,108	合 計	79,432,108

II 令和5年度当初予算の概要

本年度における病院事業は、医師・看護師の確保など診療体制の一層の充実を図り、また共同購入による費用の削減など効率的経営による経営改善に努めつつ、「医療を受ける人を中心にして、安心して受診できる医療の提供」など、平成16年4月に制定した病院局基本理念に基づいて管理・運営してまいります。

また、令和3年度に策定した「千葉県立病院改革プラン」に基づき、早期の経営改善に向けて着実に取り組んでまいります。

なお、当初予算には、県立6病院における入院患者延べ数309,027人（1日平均844人）、外来患者延べ数466,775人（1日平均1,903人）を予定して、医療業務に必要な金額を計上しました。

1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当 年 度 予 算 額	前 年 度 当 初 予 算 額	比 較 増 減 額
病 院 事 業 収 益	56,508,056	53,699,883	2,808,173
医 業 収 益	40,108,463	36,963,627	3,144,836
医 業 外 収 益	16,399,593	16,736,256	△336,663

支 出

(単位：千円)

区 分	当 年 度 予 算 額	前 年 度 当 初 予 算 額	比 較 増 減 額
病 院 事 業 費 用	59,016,321	56,879,332	2,136,989
医 業 費 用	57,809,482	55,796,302	2,013,180
医 業 外 費 用	1,206,839	1,083,030	123,809

2. 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
資本的収入	16,105,182	7,545,919	8,559,263
企業債	13,931,000	5,609,000	8,322,000
他会計負担金	2,124,804	1,927,219	197,585
寄付金	15,000		15,000
国庫補助金	34,378	9,700	24,678

支 出

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
資本的支出	17,662,531	8,833,680	8,828,851
建設改良費	14,463,060	6,167,526	8,295,534
企業債償還金	3,199,471	2,666,154	533,317

5. 流域下水道事業会計

I 令和4年度下期の事業概況

1. 事業の概況

流域下水道事業は、2以上の市町村から下水を受けて、終末処理場で集約して処理するもので、都道府県が管理する下水道です。

千葉県では、県民の生活環境の向上とともに公共用水域の広域的な水質保全という観点から、昭和43年度に印旛沼流域下水道、昭和46年度に手賀沼流域下水道、昭和47年度に江戸川左岸流域下水道にそれぞれ事業着手し、市街地の生活環境整備と公共用水域の水質保全に重要な役割を担っています。

また、江戸川左岸流域下水道では、流入汚水量の増加に対応するために整備を進めてきた江戸川第一終末処理場の一部施設の供用を令和3年3月1日に開始しました。

本期における関連市町が運営する公共下水道からの流入水量は、1億8,277万4,819立方メートルです。各流域の業務状況は次のとおりです。

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

流域名	関連市町数	本期流入水量	日平均流入水量
印旛沼	13	74,616,097 ^{m³}	407,738 ^{m³}
手賀沼	7	38,522,776	210,507
江戸川左岸	8	69,635,946	380,524
計	20 ^{※1}	182,774,819	998,769

※1 1市が全流域に、2市が印旛沼・手賀沼に、1市が印旛沼・江戸川左岸に、3市が手賀沼・江戸川左岸に関連するため、重複分を除く。

2. 経理の状況

(1) 予算の執行状況（各区分の数値は、令和4年度上期からの累計である。）

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
流域下水道事業収益	35,155,171		35,155,171	33,502,085	95.3 %
営 業 収 益	23,460,628		23,460,628	21,698,252	92.5
営 業 外 収 益	11,621,891		11,621,891	11,668,554	100.4
特 別 利 益	72,652		72,652	135,279	186.2

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
流域下水道事業費用	35,155,171	248,683	35,403,854	33,257,939	93.9 %
営 業 費 用	34,382,845	248,683	34,631,528	32,606,845	94.2
営 業 外 費 用	641,440		641,440	573,742	89.4
特 別 損 失	3,770		3,770	77,352	2051.8
予 備 費	127,116		127,116		

イ 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
資 本 的 収 入	10,049,874	4,507,008	14,556,882	9,196,407	63.2 %
国 庫 補 助 金	3,743,600	2,511,590	6,255,190	3,560,390	56.9
企 業 債	2,176,000	986,200	3,162,200	1,893,200	59.9
建 設 費 負 担 金	2,012,262	1,009,218	3,021,480	1,624,805	53.8
他 会 計 補 助 金	2,118,012		2,118,012	2,118,012	100

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率
	現 年 度 分	繰 越 分	計		
資 本 的 支 出	11,318,092	4,530,025	15,848,117	10,526,639	66.4 %
建 設 改 良 費	7,405,979	4,530,025	11,936,004	6,625,630	55.5
資 産 購 入 費	362,146		362,146	351,045	96.9
企 業 債 償 還 金	1,623,624		1,623,624	1,623,621	100.0
そ の 他 資 本 的 支 出	1,926,343		1,926,343	1,926,343	100

(2) 損益計算書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	19,278,415	営 業 収 益	8,892,261
管 渠 費	267,205	維 持 管 理 費 負 担 金	8,798,218
ポ ン プ 場 費	270,946	そ の 他 営 業 収 益	94,043
処 理 場 費	12,134,550		
総 係 費	303,913	営 業 外 収 益	5,641,377
減 価 償 却 費	6,289,715	他 会 計 補 助 金	267,648
資 産 減 耗 費	12,086	長 期 前 受 金 戻 入	5,371,487
		雑 収 益	2,242
営 業 外 費 用	207,135		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	194,203	特 別 利 益	135,279
そ の 他 営 業 外 費 用	12,932	そ の 他 特 別 利 益	135,279
特 別 損 失	77,352		
そ の 他 特 別 損 失	77,352	当 期 純 損 失	4,893,985
合 計	19,562,902	合 計	19,562,902

(3) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	375,001,120	固 定 負 債	44,979,914
有 形 固 定 資 産	367,233,475	企 業 債	44,979,914
土 地	62,270,245		
償 却 資 産	334,299,877	流 動 負 債	13,884,682
減 価 償 却 累 計 額	△40,766,948	企 業 債	2,850,159
建 設 仮 勘 定	11,430,301	未 払 金	7,269,321
無 形 固 定 資 産	16,850	前 受 金	2,919,561
投 資 そ の 他 の 資 産	7,750,795	引 当 金	78,752
		そ の 他 流 動 負 債	766,889
流 動 資 産	16,607,973		
現 金 預 金	9,409,469	繰 延 収 益	259,791,781
未 収 金	4,918,350	長 期 前 受 金	294,499,691
前 払 費 用	122,084	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△34,707,910
前 払 金	769,270		
そ の 他 流 動 資 産	1,388,800	負 債 計	318,656,377
		資 本 金	24,827,191
		剰 余 金	48,125,525
		資 本 剰 余 金	47,427,137
		利 益 剰 余 金	698,388
		資 本 計	72,952,716
合 計	391,609,093	合 計	391,609,093

II 令和5年度当初予算の概要

本年度は、流域関連20市町を対象に年間総処理水量389,058千 m^3 を見込み、快適で良好な生活環境の創造のために汚水の処理体制を更に強化することや、安全で安心なまちづくりのために施設の長寿命化や耐震化を推進することを目的とした予算を計上しました。

概要は次のとおりです。

1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当 年 度 予 算 額	前年度当初予算額	比 較 増 減 額
流域下水道事業収益	36,062,073	36,322,461	△ 260,388
営 業 収 益	24,194,942	23,962,276	232,666
営 業 外 収 益	11,867,131	12,360,185	△ 493,054

支 出

(単位：千円)

区 分	当 年 度 予 算 額	前年度当初予算額	比 較 増 減 額
流域下水道事業費用	36,062,073	36,322,461	△ 260,388
営 業 費 用	35,513,519	35,553,081	△ 39,562
営 業 外 費 用	548,554	569,380	△ 20,826
予 備 費		200,000	△ 200,000

2. 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
資本的收入	13,229,434	13,848,929	△ 619,495
国庫補助金	5,645,700	5,851,700	△ 206,000
企業債	2,725,300	2,997,200	△ 271,900
建設費負担金	2,722,112	2,857,763	△ 135,651
他会計補助金	2,136,322	2,142,266	△ 5,944

支 出

(単位：千円)

区 分	当年度予算額	前年度当初予算額	比較増減額
資本的支出	14,499,596	15,117,197	△ 617,601
建設改良費	10,647,783	11,115,527	△ 467,744
資産購入費	456,012	451,703	4,309
企業債償還金	1,461,362	1,623,624	△ 162,262
その他資本的支出	1,934,439	1,926,343	8,096